



OBON SOCIETY (OBON 2015)

2015-1112

兵士名：廣田平三 命

特記事項：オレゴン州在住米国人が返還を希望された「寄せ書き日の丸」は、滋賀県在住のご遺族の廣田繁男様（甥）が判明し、2015年12月14日、地元である東近江市役所で、市長が立ち会いの下、地元遺族会会長や英霊にこたえる会会長など関係者も参列されて、OBON 2015 スタッフより無事に返還をさせていただきました。

返還式で日章旗を受け取られた際に、当時5歳だったという甥の繁男さんは『東京で買ってくれたランドセルをわざわざ持ってきてくれた叔父の平三さんがやっと帰ってきてくれた。終戦から70年の年に、このような奇跡が現実になったことをかみしめたい。1人でも多くの遺族に旗が返還されることを祈っている』と涙ながらにコメントされたそうです。